

5年生分散登校の様子

算数の授業風景です。人数は少なく、集中して取り組んでいます。



今年度は、夏休み明けより緊急事態宣言の影響により急遽分散登校での一ヶ月となりました。子どもたちは、一日おき交互での分散登校となりましたがタブレット端末を活用して朝の会や家庭学習を行うなど、新しい試みもあった一ヶ月間でした。全員が揃うことができない中でも、授業に集中して取り組む高学年らしい姿が多くみられました。10月には、いよいよ体験学習も予定されています。

残りの半年で更なる成長をとげ、立派な高学年になれるように支援をしていきます。

今日、学校で前期の振り返りをしました。前期の振り返りで発表する時恥ずかしかったけど、上手く言えて良かった。前期は、こんな事があったんだなと思わせて良かったです。

国語でみんなが良く発言をされていていいと思いました。そして、掃除をすごく早く終わらせて、帰りの会も早く始められたのですごくよかったと思います。明後日も早く終わるといいです。

今日は、オンライン授業をしました。心の中では、緊張と楽しいが半々でした。明日は、私たちが見る番なので、みんなが何を好きなのかを知らながら授業を受けたいです。

初めてのリモート授業でした。聞きやすくBグループの人が発表していたので、分かりやすかったです。また、自分がやる時には、見習ってやっていきたいです。

令和3年度 全国学力・学習状況調査考察について



令和3年5月27日に小学6年生を対象にした全国学力・学習状況調査を実施しました。

各教科に関する結果と児童生徒の意識に関する結果についてお知らせします。

	国語	算数
桂台小学校	58%	68%
神奈川県(公立)	63%	70%
全国(公立)	64.7%	70.2%

国語では、平均正答率が神奈川県比-5ポイント、全国比-6.7ポイントとなりました。内容別にみると、「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、神奈川県比も全国比も下回っています。今までに習った漢字を文の中で正しく活用していけるようにドリル学習や日頃の文章の見直しを丁寧に行っていきます。

算数では、平均正答率が神奈川県比-2ポイント、全国比-2.2ポイントとなりました。領域別にみると「図形」が神奈川県比を+0.3ポイント上回っています。特に複数の図形を組み合わせた図形の面積について量の保存性や量の加法性を基に捉え、比べることができていました。全体的には「思考・判断・表現」に課題があることが分かりました。普段の学習でも一つの解き方だけに捉われず、様々な考えをもてるようにすすめていきます。

生活意識調査では、「臨時休校期間中に勉強について不安を感じましたか」の質問に「当てはまらない」と回答した割合が全国比と12.3ポイント高いという結果が出ています。今後も児童の様子を日々観察し、保護者の方とも適宜連絡を取り合い、これからも不安な気持ちを減らせるように支援していきます。また、「5年生までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか」の質問に「当てはまる」と回答した割合が全国比と比べ、2.2ポイント高いという結果が出ています。日々、学級会では子どもたちに切実感のある議題を中心に話し合い活動を行っており、その中で自分の思いを伝え、互いに認め合う場を多く設けてきました。今後も様々な活動において子どもたちが自ら考え、活動を進めていけるように工夫した学習活動を取り入れ、さらに友達を認め合う力を育み、自己肯定感を高めていけるように取り組んでいきます。